



ももぐみだより



令和6年12月20日
常盤幼稚園 もも組 担任 鹿島 幸子

2学期も本日で最終日となりました。運動会、遠足、お遊戯会と行事が盛りだくさんだった今学期。様々な経験を通してクラスみんながそれぞれのペースで成長してきました。

9月 2学期が始まり、まずは幼稚園で安心して生活することを目標にしてきた1学期と比べて友だちとの関わりが増えました。お相撲やだるまさんがころんだなどをして遊びました。誰かがやっているに興味を持ち入れてーと集まってきて大朝で楽しみました。

10月 運動会。暑い中かたこも遊戯もたくさん練習して本番も元気で張りました。運動会後はできたことが自信になったようで身支度が早くなったり、友だちに自分から「一緒に遊ぼう!」と声をかける姿も増えました。この頃から廃材を使い作って遊ぶようにもなりました。もも組さんはイメージが豊かで、自分で考えたものを形にすることができる子がたくさんいます。カメラや雨が降っていた日には傘を作ったり、メガネ、バック、電車など色々なものが出来上がりました。友だちが持っているものを見て「どうやって作るの?」とやり方を聞いたり、「これとこれと使うんだよ。」と子どもたち同エで教え合う姿には驚きました。友だちのために作ってあげたり、折り紙を折ってあげる子もいました。ハサミやセロハンテープなどの道具も繰り返し使ううちに上達していきまいた。

11月 みんなで行った遠足。たくさん遊んで帰りのバスではほぼ全員が寝てしまうくらいでした。バナナ鬼や花いちもんめなど、友だちと一緒にやる遊びも盛り上がりました。きっかけは年中長さんと一緒にやっていた子がクラスの友だちも誘ってくれたことが始まりです。何度もするうちに子どもたちだけでも遊べるようになっていきました。また、鬼の決めオモ年中さんがしていたやり方に挑戦してみたりして、遊びながらたくさんのお話を聞いているのだなと思いました。時には鬼がいっぱいですぐに終わってしまうことも…。けれども最初から大人があれこれ決めるよりも、楽しく遊ぶためのルールや工夫を子どもたちと一緒に考えていきたいと思っています。

12月 お遊戯会。練習、予行、本番でいろいろな姿を見せてくれた子どもたち。練習中はにこにこ笑顔がたくさん見られました。本番では緊張していた子も遊びの時間には元気に踊っていて、クラスみんなが全部の曲を踊れるのではないかなと思うほどです。何よりもよかったのはもも組全員参加で泣かずに舞台上に上がったことです。子どもたちにとってこの経験が心に残るものとなっていますように!

「一緒に遊ぼう。」「入れて。」「貸して。」など必要な言葉を自分で伝えたり、トラブルになった時は保育者と一緒に相手の気持ちを考えてみたり、そんな経験を繰り返して友だちと遊ぶ楽しさや関わる喜びを味わってきた子どもたち。2学期はクラスとしてのまとまりもできていこうと思います。お休みの子も心曲じり、誰かが困っていると「先生!」とロクバにきてくれるもも組さん。3学期もそんな子どもたちとの毎日を楽しく過ごしたいと思います。今学期も保護者の皆様には行事のお手伝いを始めたくさんのご理解とご協力をありがとうございました。明日から冬休みに入りますが体調に気をつけてお過ごしください。